

Kaspersky Endpoint Security 11 for Mac インストールガイド

2023/04/07

株式会社カスペルスキー
セールスエンジニアリング本部

Ver 1.1

1. はじめに	3
1.1. 本資料の目的	3
1.2. 製品概要	3
1.3. 前提条件	4
1.4. 注意事項	4
1.5. インストールの流れ	5
2. アプリケーション管理対象プラグインのインストール	6
3. ポリシー、タスクの設定	8
3.1. ポリシーの設定	8
3.2. タスクの設定	22
4. ネットワークエージェントのインストール	29
5. KES for Mac のインストール	38

1. はじめに

1.1. 本資料の目的

本資料では、「Kaspersky Endpoint Security for Mac」をインストールする手順、及び管理サーバーにて管理する手順についてご説明します。

1.2. 製品概要

それぞれの主な役割は以下の通りです。

- **Kaspersky Endpoint Security 11 for Mac (KES for Mac) :**
Mac OS を対象としたアンチウイルス製品です。マルウェアのスキャンや駆除を行います。
- **Kaspersky Security Center (KSC) :**
KES for Mac や、他のカスペルスキー製品を集中管理するための管理サーバー製品です。定義データベースの配信やポリシー・タスクの管理を行います。
- **Kaspersky Security Center ネットワークエージェント :**
KSC とクライアントデバイスが通信をするために必要となるアプリケーションです。KSC から定義データベースを受信、ポリシー・タスクなど管理情報の更新、クライアントデバイスのステータス送信などを行います。

1.3. 前提条件

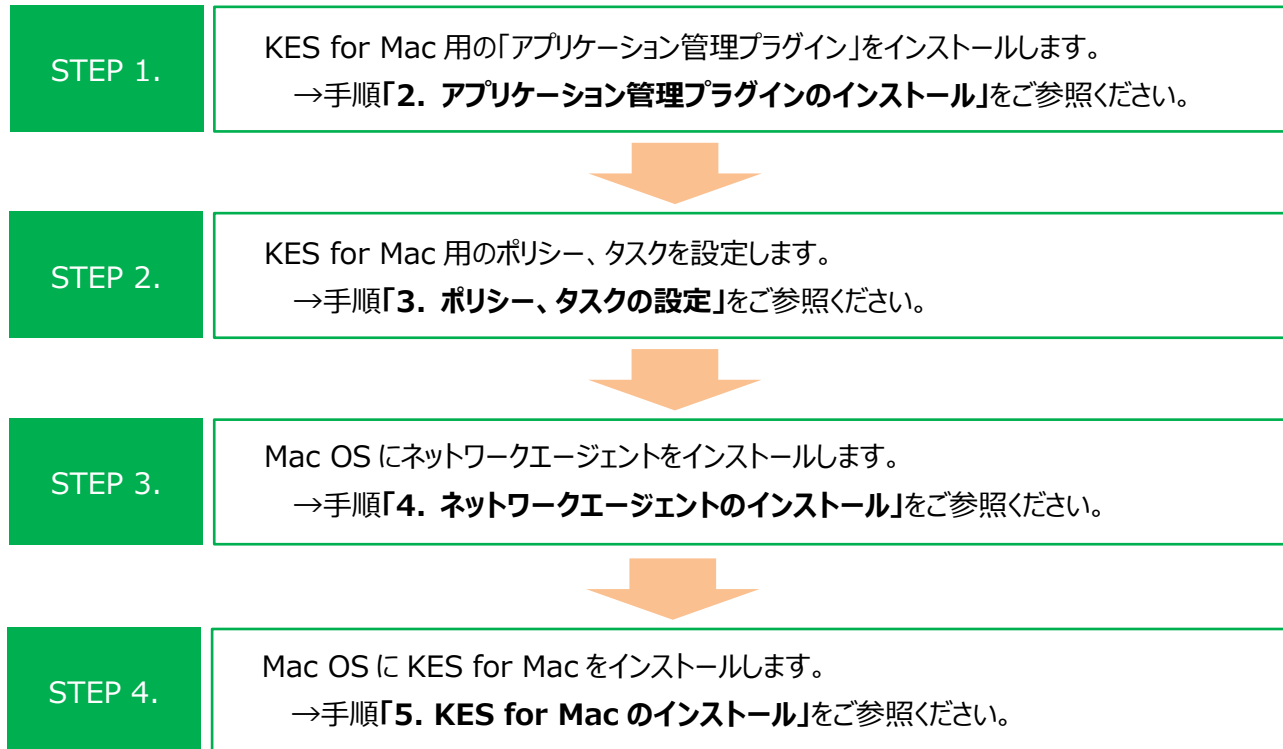
- KES for Mac が適切に動作するためにインストール先のコンピュータが最低システム要件を満たしていること。
<KES for Mac システム要件>
https://support.kaspersky.com/KESMac/11.3_adminguide/ja-JP/118665.htm
- 「KSC14 インストールガイド」に記載された内容が実施済みで KSC の初期構築が完了していること。

1.4. 注意事項

- 手順内ではメジャーバージョン以外は全てバージョン表記を“x”と記載しています。
インストール実施時は弊社サポートサイトより最新のバージョンをダウンロードしてください。

1.5. インストールの流れ

カスペルスキー製品導入の流れについてご説明します。



カスペルスキー製品の導入に関する各資料は、以下サイトから閲覧、ダウンロードすることができます。

- ・ 法人のお客様向けダウンロード資料 (<https://kasperskylabs.jp/biz/>)

2. アプリケーション管理対象プラグインのインストール

本章では、KSC に対し、KES for Mac 用の「アプリケーション管理プラグイン」をインストールする手順についてご説明します。

※「アプリケーション管理プラグイン」とは

KSC にてカスペルスキー製品を管理するためにインストールするコンポーネントです。アプリケーション毎に用意されており、ポリシー・タスクの作成、クライアントデバイスから受信する情報の取得などに使用します。

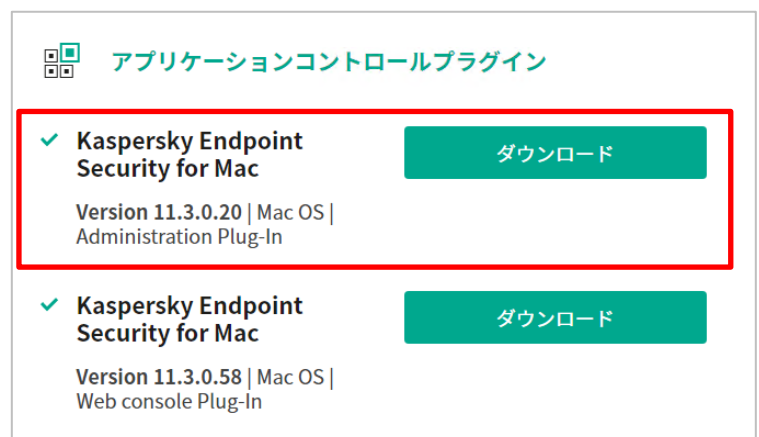
- (1) アプリケーション管理プラグインを KSC 上にダウンロードします。

以下サイトを開き、「最新版をダウンロード」をクリックします。

<https://support.kaspersky.co.jp/kes11mac>

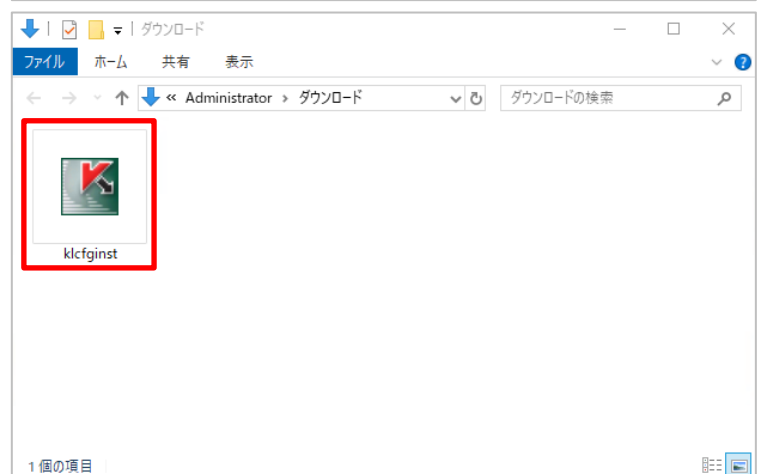


- (2) 表示されたパッケージ一覧内の KES for Mac 用の管理プラグイン：「Version 11.x.x.x.xx | Mac OS | Administration Plug-in」の「ダウンロード」ボタンをクリックします。

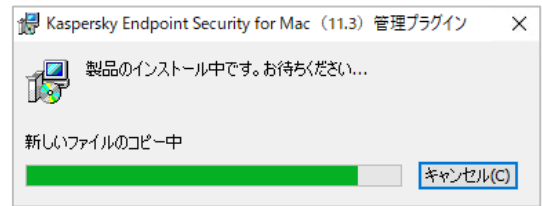


- (3) KSC 上でダウンロードした「klcfginst.msi」を実行します。

※ 実行前に KSC 管理コンソールは終了してください。



- (4) 管理プラグインのインストールが開始します。
- インストール終了後、ウィザードは自動で終了します。



本章は以上です。

3. ポリシー、タスクの設定

本章では、KES for Mac の利用に最低限必要なポリシー、タスクを「クイックスタートウィザード」を使用して作成する手順についてご説明します。

※ ポリシー、タスクとは

ポリシーとは、KES for Mac の各種機能をどのように適用させるかのルールを設定し、普段デバイスをどのように保護するかを決定します。

アップデートやスキャンなど、定期的に行う必要がある作業は「タスク」として定義します。

ポリシーは常時動いている設定、タスクはスケジュールか手動で動かす一時的な動作と言えます。

3.1. ポリシーの設定

- (1) KES for Mac を管理する管理グループを開きます。ここでは「管理対象デバイス」とします。



- (2) 「ポリシー」タブを開き、「新規ポリシー」をクリックします。

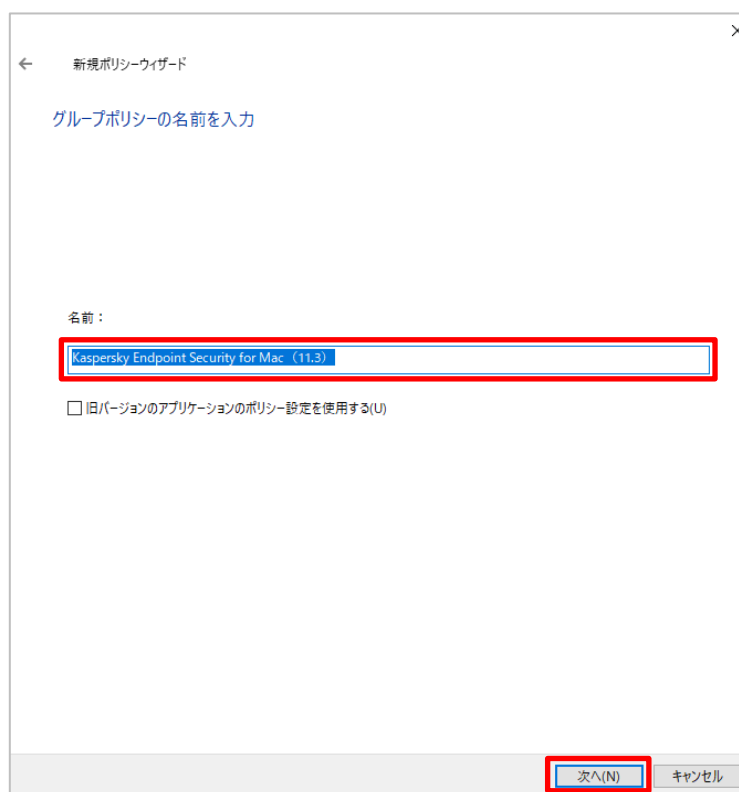


(3) KES for Mac のグループポリシーを作成します。

Kaspersky Endpoint Security for Mac (11.x)を選択し、「次へ」をクリックします。



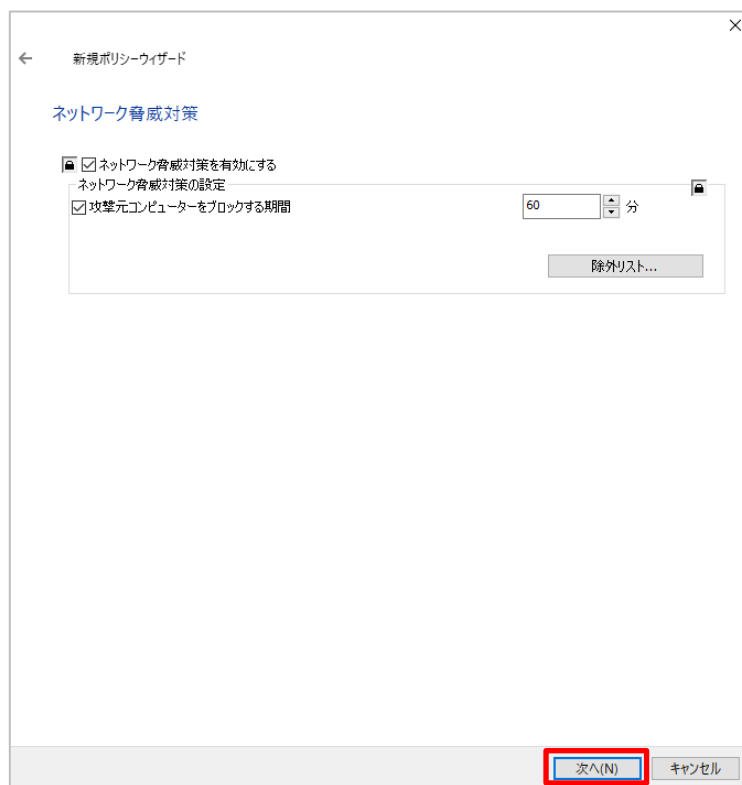
(4) グループポリシーの名前を入力します。
入力後、「次へ」をクリックします。



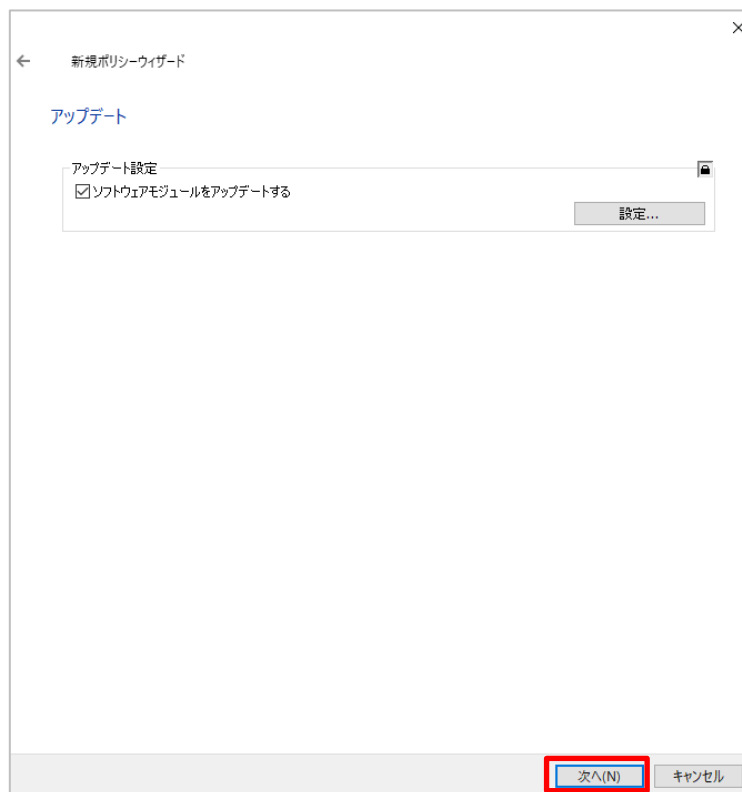
- (5) プロテクションの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

- (6) ファイル脅威対策の設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

- (7) ネットワーク脅威対策の設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

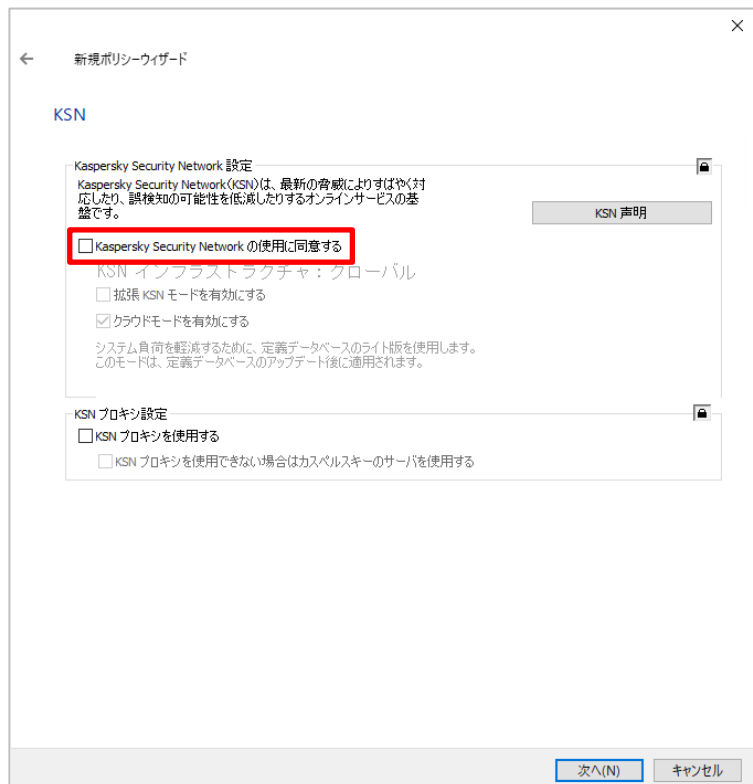


- (8) アップデートの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。



(9) KSN の設定をします。

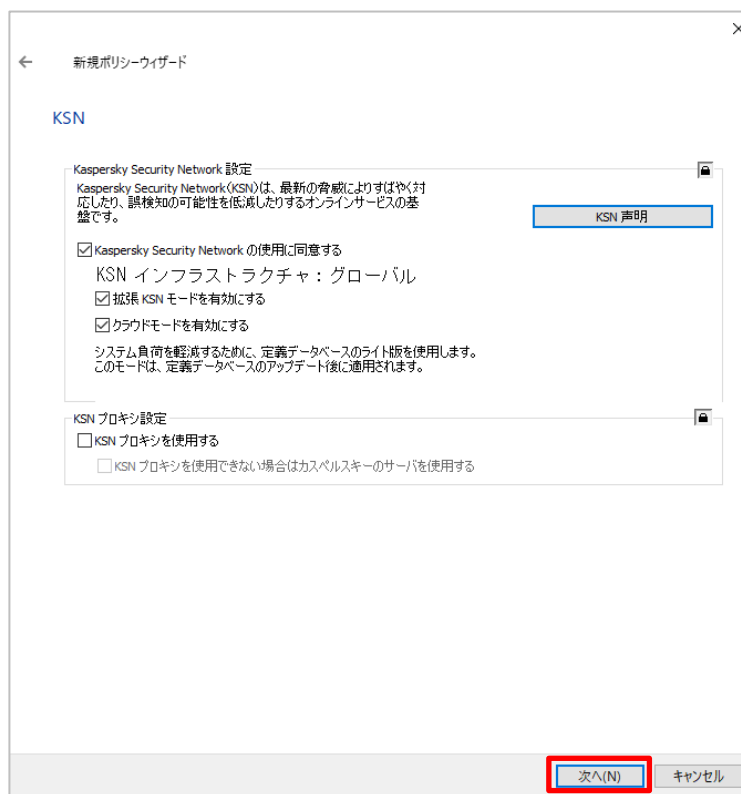
「Kaspersky Security Network の使用に同意する」のチェックボックスをクリックします。



(10) Kaspersky Security Network 声明の条項を確認し、「Kaspersky Security Network の使用に同意する」を選択して「OK」をクリックします。

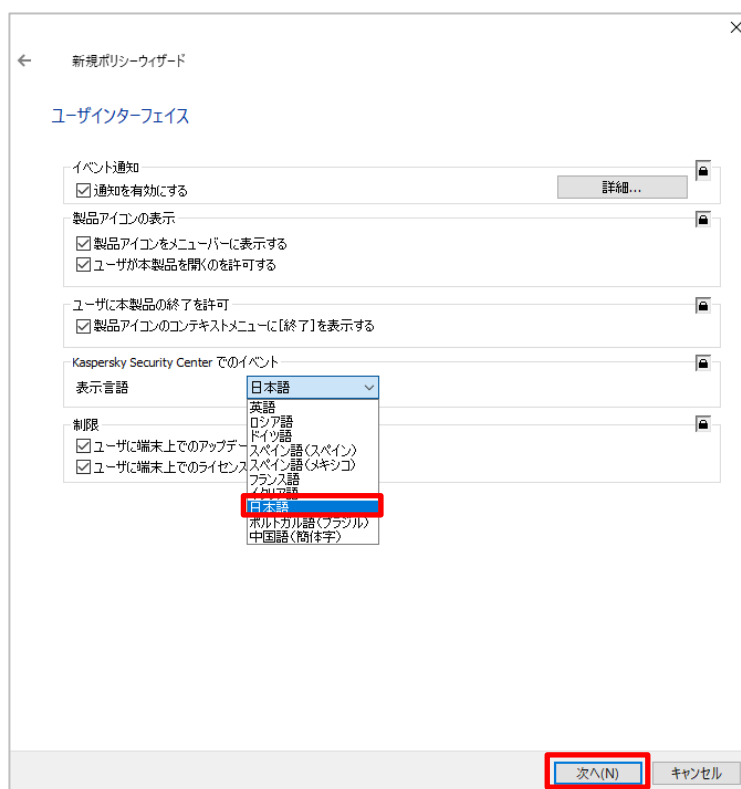


(11) 「次へ」をクリックします。



(12) ユーザーインターフェイスの設定をします。

Kaspersky security Center でのイベントの表示言語を「日本語」に変更して「次へ」をクリックします。



- (13) ネットワークの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

新規ポリシーウィザード

ネットワーク

プロキシサーバ設定

☐ プロキシサーバを使用しない

☒ システムのプロキシサーバ設定を使用する

☐ 指定したプロキシサーバ設定を使用する

アドレス: ポート:

☒ ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

☒ 認証を使用する

ユーザ名:

パスワード:

ウェブ脅威対策

☒ セキュアな接続(HTTPS)をチェック

情報済みルート証明書

管理...

監視対象ポート

監視対象ポートを追加、編集、削除

設定...

次へ(N) キャンセル

- (14) レポートとバックアップの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

新規ポリシーウィザード

レポートとバックアップ

レポート

☐ 緊急イベント以外も記録する

☐ 最近のイベントのみを保存する

☒ レポートを削除するまでの期間: 日

バックアップ

☒ オブジェクトを削除するまでの期間: 日

次へ(N) キャンセル

- (15) FileVault ディスク暗号化の設定をします。

ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。



- (16) ウェブコントロールの設定をします。

ここでは Web サイトへのアクセスをブロックするルールを①「URL または URL のグループ」②「Web サイトのカテゴリ」で設定する方法をご紹介します。

「ウェブコントロールを有効にする」にチェックを入れます。

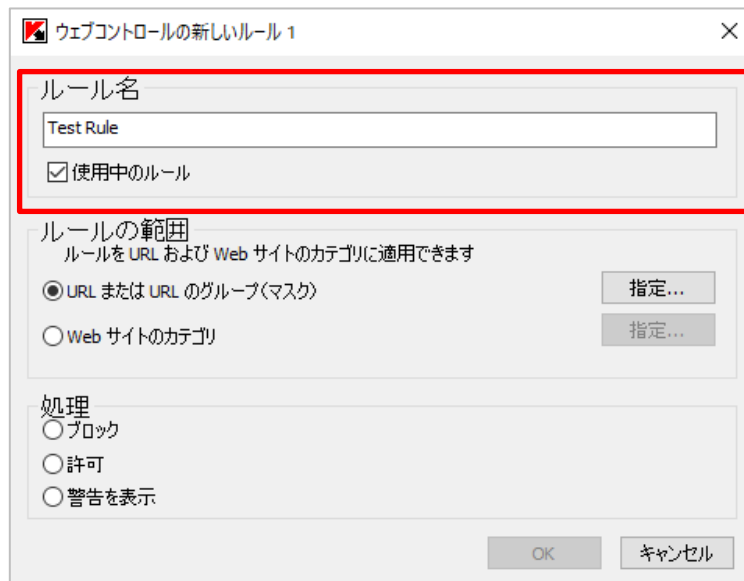


(17) 「追加」をクリックします。

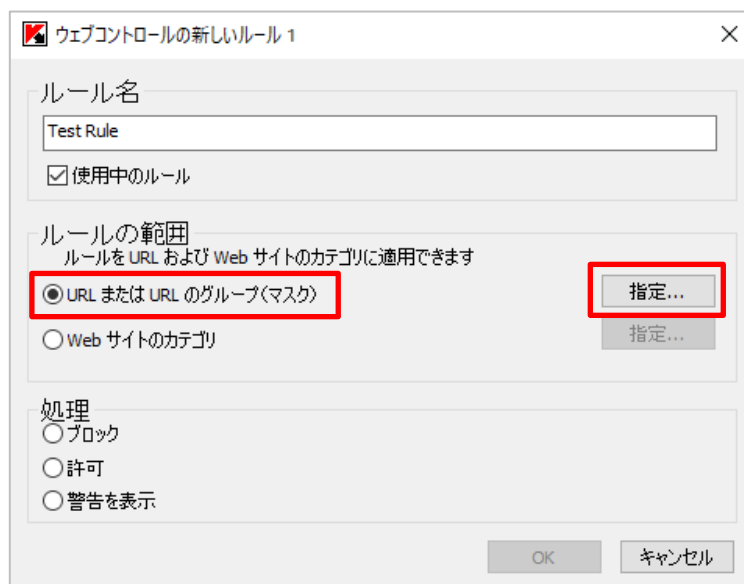


(18) ルール名を入力し、「使用中のルール」にチェックを入れます。

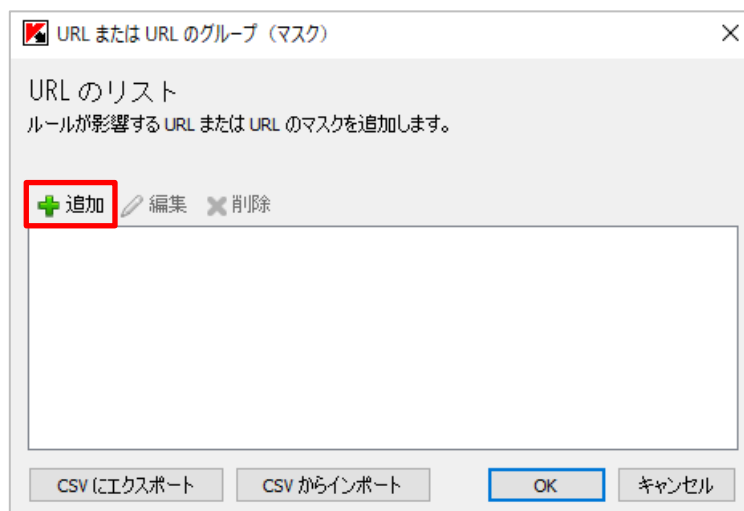
※ルールの範囲を「URL または URL のグループ」で設定する場合は手順(19)～(22)を、「Web サイトのカテゴリ」で設定する場合は手順(23)(24)を実施してください。



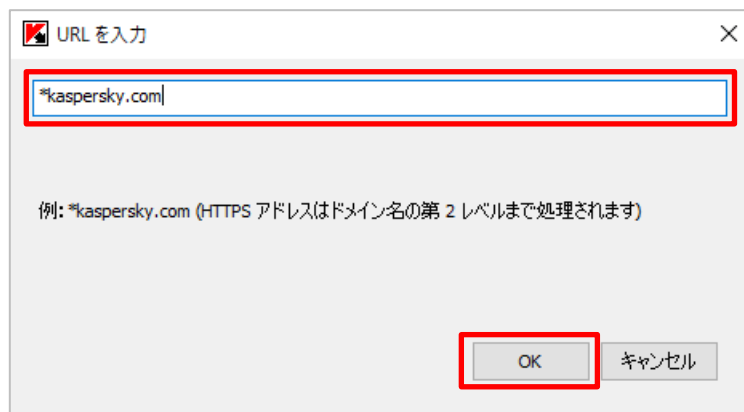
- (19) ルールの範囲を URL で指定します。
「URL または URL のグループ」を選択し、
「指定」をクリックします。



- (20) 「追加」をクリックします。



- (21) ルールを適用する URL を入力し、
「OK」をクリックします。

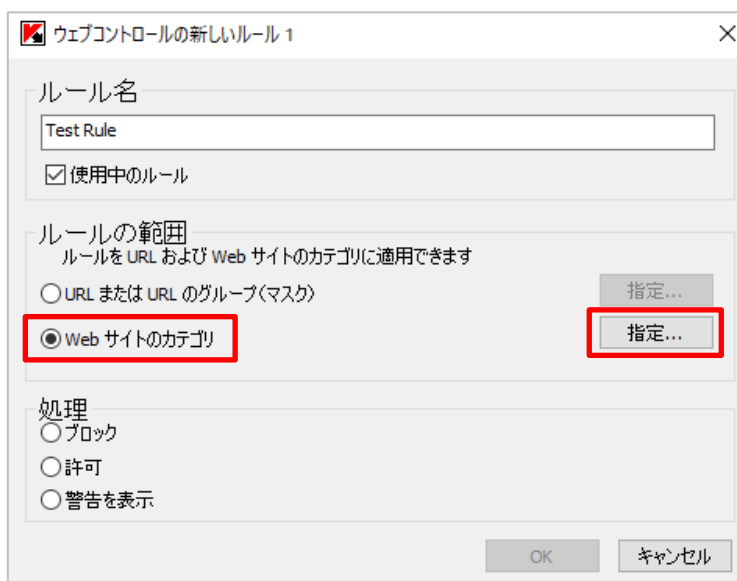


- (22) (21)で入力した URL がリストに追加されたことを確認し、「OK」をクリックします。

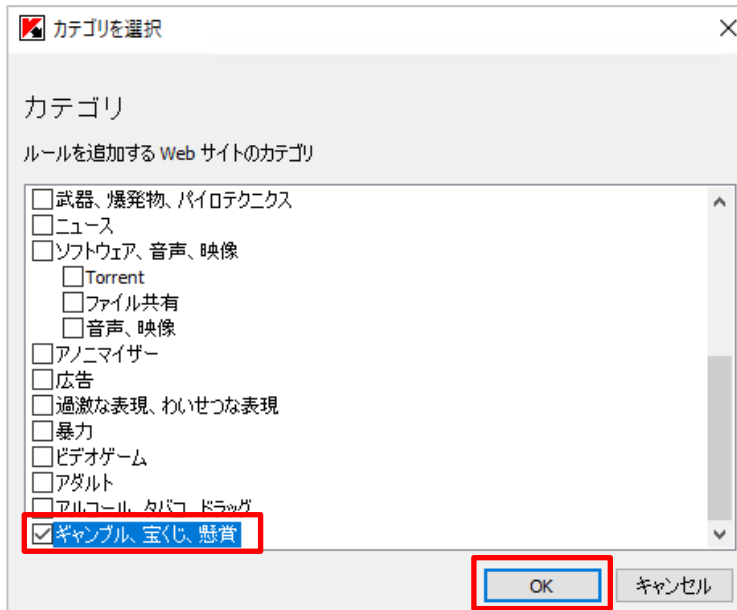


- (23) ルールの範囲を Web サイトのカテゴリで指定します。
「Web サイトのカテゴリ」を選択し、「指定」をクリックします。

※URL または URL のグループでルールの適用範囲を設定済みの場合、手順(25)に進んでください。



- (24) ルールを適用したい Web サイトのカテゴリを追加します。
ここでは「ギャンブル、宝くじ、懸賞」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。



(25) 設定したルールの範囲にアクセスした場合の処理を「ブロック」「許可」「警告を表示」から選択します。

ここでは「ブロック」を選択し、「OK」をクリックします。

ウェブコントロールの新しいルール 1

ルール名
Test Rule

☒ 使用中のルール

ルールの範囲
ルールを URL および Web サイトのカテゴリに適用できます

☒ URL または URL のグループ(マスク) 指定...

☐ Web サイトのカテゴリ 指定...

処理
☒ ブロック
☐ 許可
☐ 警告を表示

OK キャンセル

(26) 設定したルールがリストされ、ステータスが「アクティブ」になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

新規ポリシーウィザード

ウェブコントロール

ウェブコントロールの設定
ウェブコントロールは、カスタマイズされたルールに基づいてクライアントコンピュータからの Web サイトへのアクセスを管理します。
ルールが適用される順番は上から下です。

☒ ウェブコントロールを有効にする

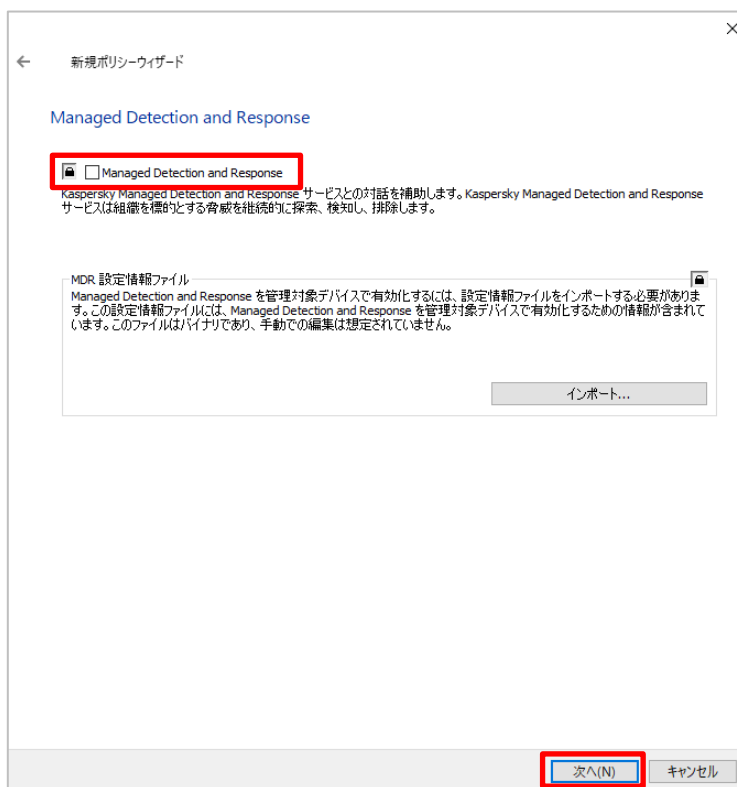
+ 追加 / 編集 / 上へ / 下へ / 削除

ステータス	名前	処理
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブ	Test Rule	ブロック

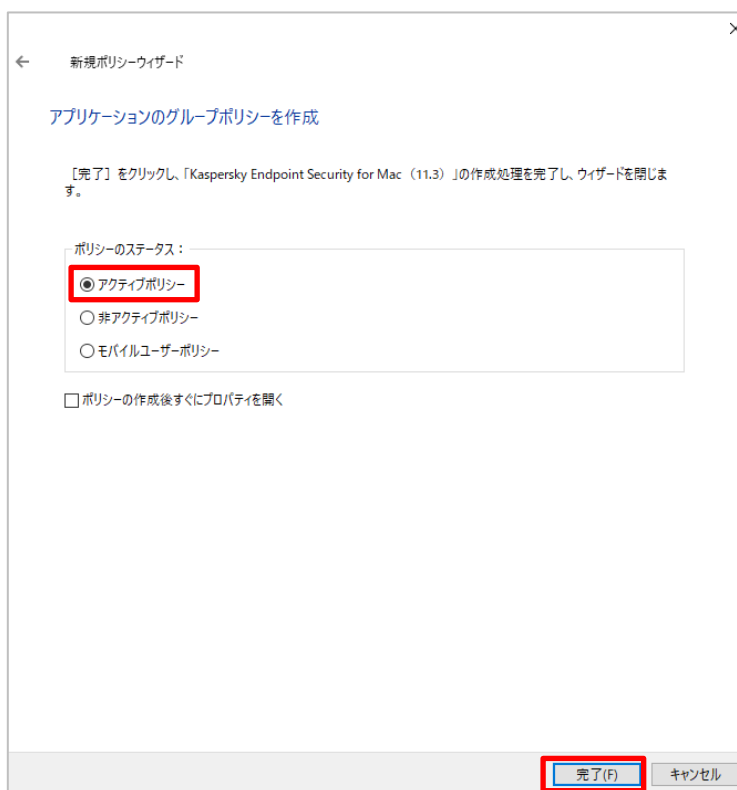
次へ(N) キャンセル

(27) Managed Detection and Response の設定をします。

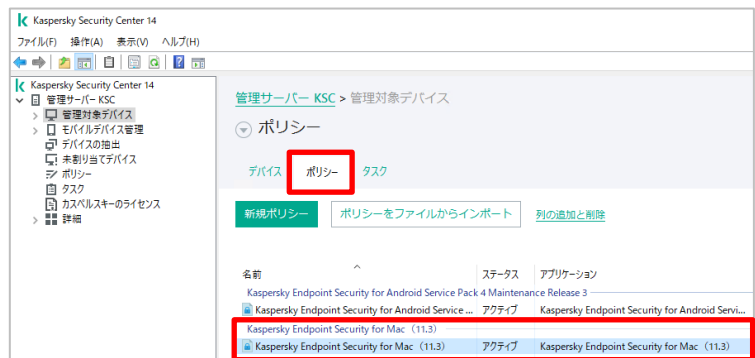
「Managed Detection and Response」のチェックを外し、「次へ」をクリックします。



(28) ポリシーのステータスが「アクティブポリシー」になっていることを確認し、「完了」をクリックします。



- (29) 「ポリシー」タブを開き、KES for Mac用のグループポリシーが作成されていることを確認します。



本節は以上です。

3.2. タスクの設定

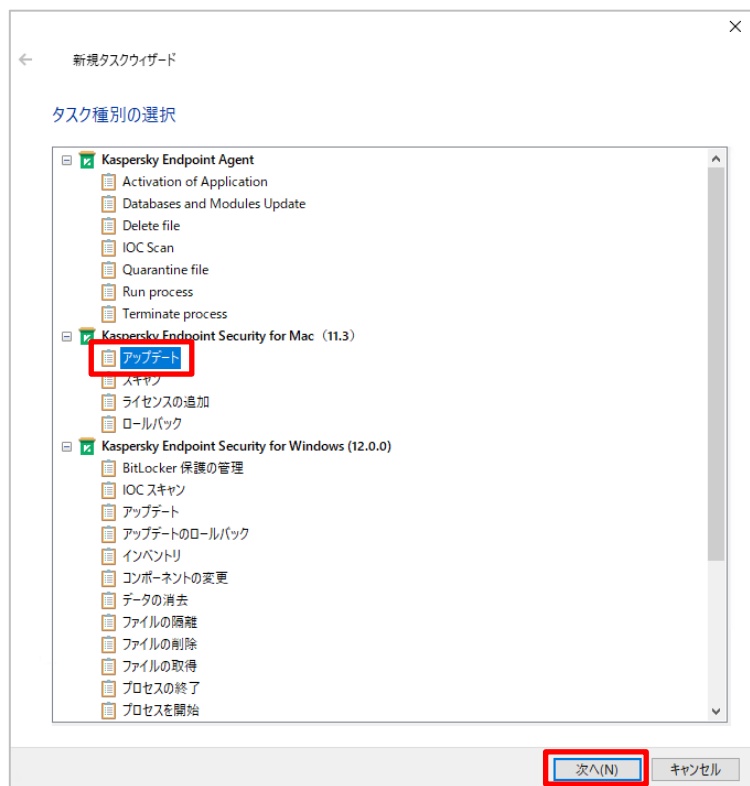
本節では、定義データベースのアップデートタスクとスキャンタスクの作成手順をご説明します。

- (1) 定義データベースのアップデートタスクを作成します。

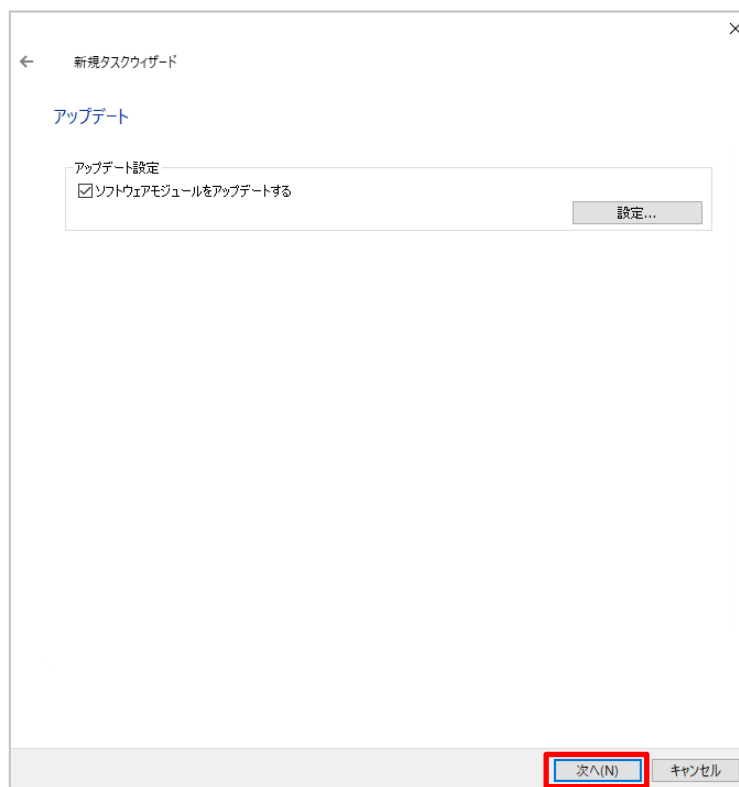
「タスク」タブを開き、「新規タスク」をクリックします。



- (2) Kaspersky Endpoint Security for Mac (11.x)の「アップデート」を選択し、「次へ」をクリックします。



- (3) アップデートの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。



- (4) スケジュールの設定をします。
実行予定を「新しいアップデートがリポジトリにダウンロードされ次第」に変更し、「次へ」をクリックします。



(5) タスク名を入力し、「次へ」をクリックします。

← 新規タスクウィザード ×

タスク名の定義

名前:

アップデート

次へ(N) キャンセル

(6) 「完了」をクリックします。

← 新規タスクウィザード ×

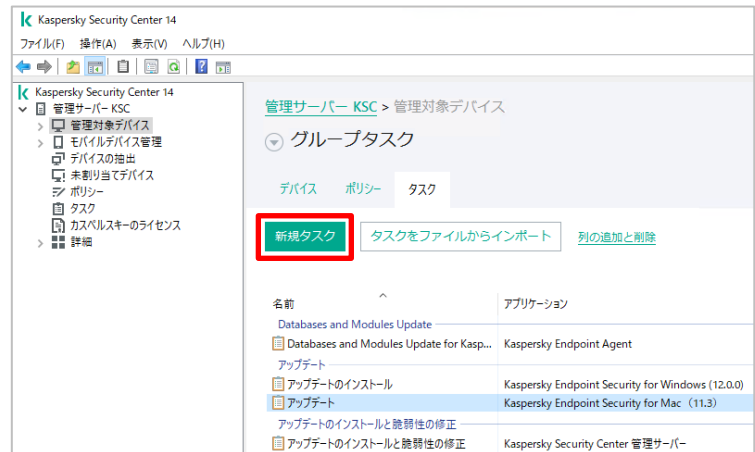
タスク作成の終了

[完了] をクリックし、「アップデート」の作成処理を完了し、ウィザードを閉じます。

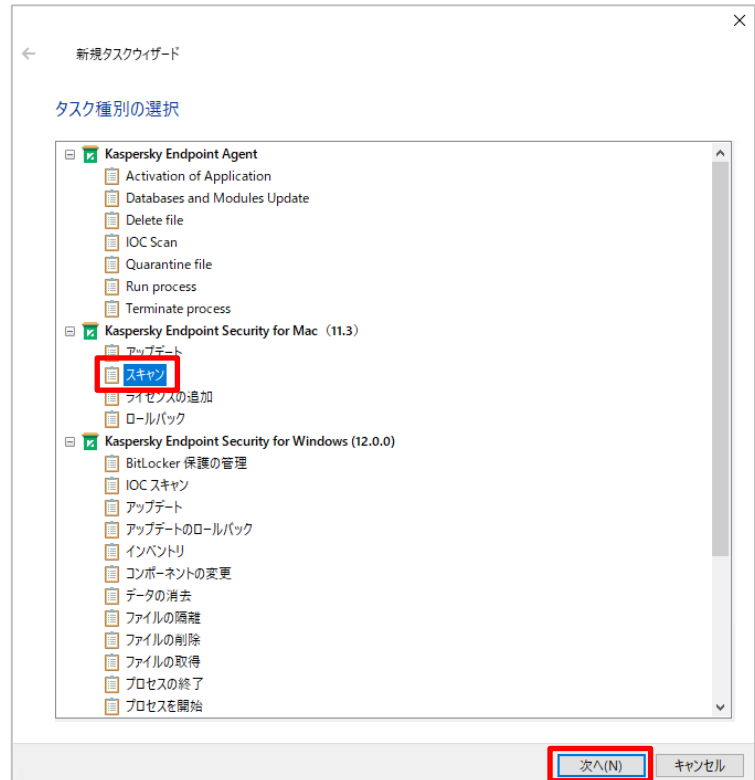
☐ ウィザードの終了後にタスクを実行(R)

完了(F) キャンセル

- (7) スキャンタスクを作成します。
「新規タスク」をクリックします。



- (8) Kaspersky Endpoint Security for Mac の「スキャン」を選択し、「次へ」をクリックします。



- (9) スキャンの設定をします。
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。

新規タスクウィザード

スキャン

セキュリティレベル

推奨
- 最適な保護
- 大部分のユーザーに推奨

設定... 既定

処理

☒ スキャン後に手動選択する
☐ すぐに手動選択する
☐ 手動選択しない
☒ 自動的に駆除
☒ 駆除できない場合は削除

スキャン範囲

設定...

次へ(N) キャンセル

- (10) スケジュールの設定をし、「次へ」をクリックします。
ここでは以下のスケジュールでスキャンが実行されるように設定します。

実行予定：毎週

曜日：月曜日

開始時刻：12:00:00

新規タスクウィザード

タスクスケジュールの設定

実行予定: 毎週

曜日: 月曜日

開始時刻: 12:00:00

☒ 未実行のタスクを実行する(R)
☒ タスクの開始を自動的にランダムに遅延させる(A)
☐ タスクの開始を次の時間範囲内でランダムに遅延させる(分)(D): 1

次へ(N) キャンセル

- (11) タスク名を入力し、「次へ」をクリックします。

← 新規タスクウィザード ×

タスク名の定義

名前:

スキャン

次へ(N) キャンセル

Detailed description: This is a Windows-style dialog box titled '新規タスクウィザード' (New Task Wizard) with a close button (X) in the top right corner. The main heading is 'タスク名の定義' (Task Name Definition). Below it, there is a label '名前:' (Name:) followed by a text input field containing the word 'スキャン' (Scan). The input field is highlighted with a red rectangular box. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N)' button is highlighted with a red rectangular box.

- (12) 「完了」をクリックします。

← 新規タスクウィザード ×

タスク作成の終了

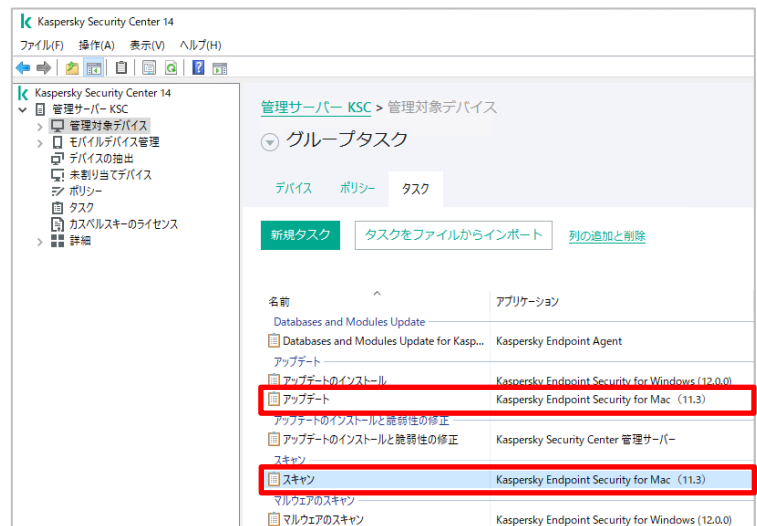
「完了」をクリックし、「スキャン」の作成処理を完了し、ウィザードを閉じます。

☐ ウィザードの終了後にタスクを実行(R)

完了(F) キャンセル

Detailed description: This is the second screen of the '新規タスクウィザード' (New Task Wizard) dialog box. The title bar remains the same. The main heading is 'タスク作成の終了' (Task Creation Complete). Below it, there is a message: '「完了」をクリックし、「スキャン」の作成処理を完了し、ウィザードを閉じます。' (Click 'Finish' to complete the creation of 'Scan' and close the wizard). Further down, there is a checkbox labeled 'ウィザードの終了後にタスクを実行(R)' (Execute task after wizard completion). At the bottom right, there are two buttons: '完了(F)' (Finish) and 'キャンセル' (Cancel). The '完了(F)' button is highlighted with a red rectangular box.

- (13) アップデートタスクとスキャンタスクが作成されていることを確認します。



本章は以上です。

4. ネットワークエージェントのインストール

本章では、Mac OS に対し、ネットワークエージェントをインストールする手順についてご説明します。

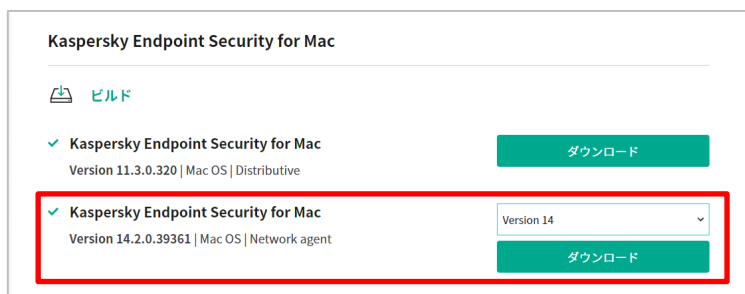
- (1) ネットワークエージェントを KSC 上にダウンロードします。

以下サイトを開き、「最新版をダウンロード」をクリックします。

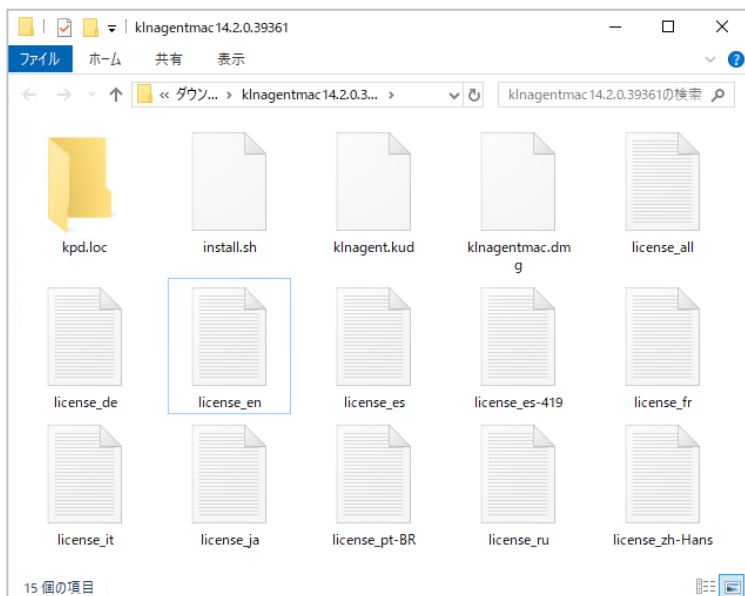
<https://support.kaspersky.co.jp/kes11mac>



- (2) 表示されたパッケージ一覧内のネットワークエージェントインストール用ファイル : 「Version 14.x.x.xxxxx | Mac OS | Network agent」の「ダウンロード」ボタンをクリックします。



- (3) (2)でダウンロードしたファイルを任意のフォルダーへ解凍します。



- (4) KSC 管理コンソールを開き、「インストールパッケージ」を開き、「インストールパッケージの作成」をクリックします。



- (5) インストールパッケージの種別を選択します。
「カスペルスキー製品のインストールパッケージを作成する」をクリックします。

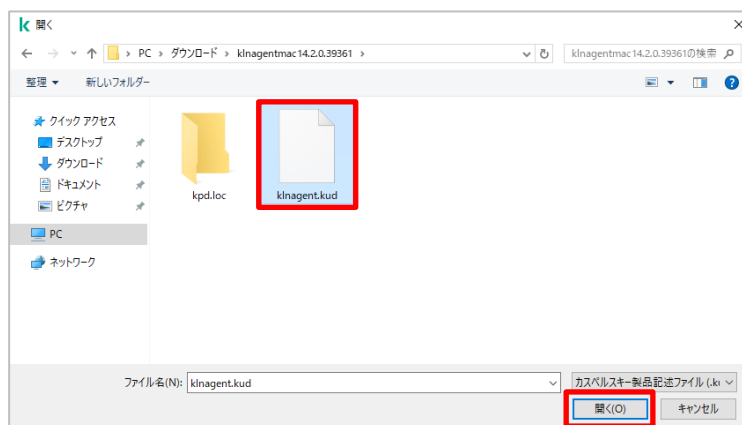


(6) インストールパッケージ名を入力し、「次へ」をクリックします。

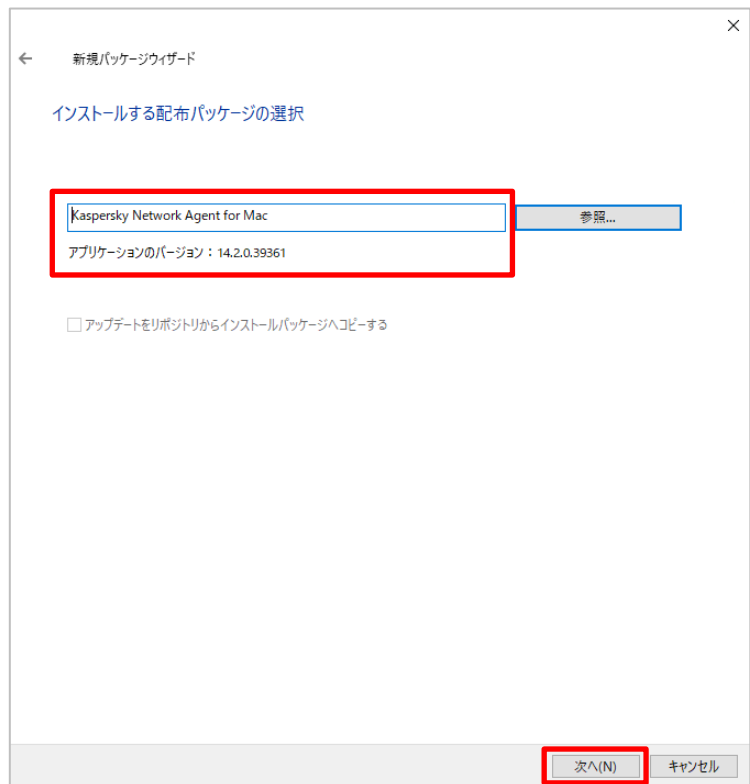
ここでは「KES for Mac -Network Agent」とします。



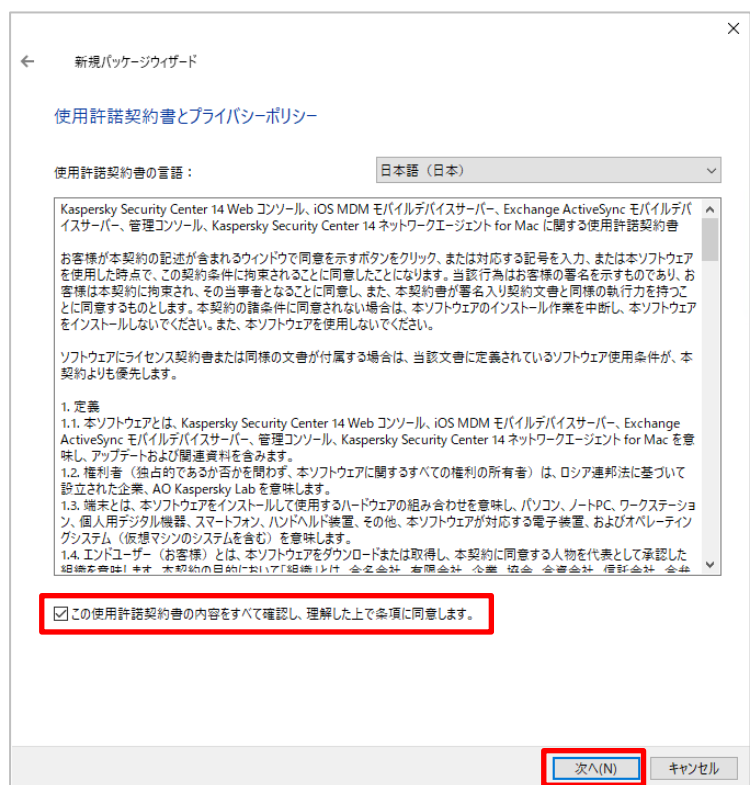
(7) インストールする配布パッケージを選択します。「参照」をクリックし、(3)で解凍したフォルダー内にある「klnagent.kud」を選択します。



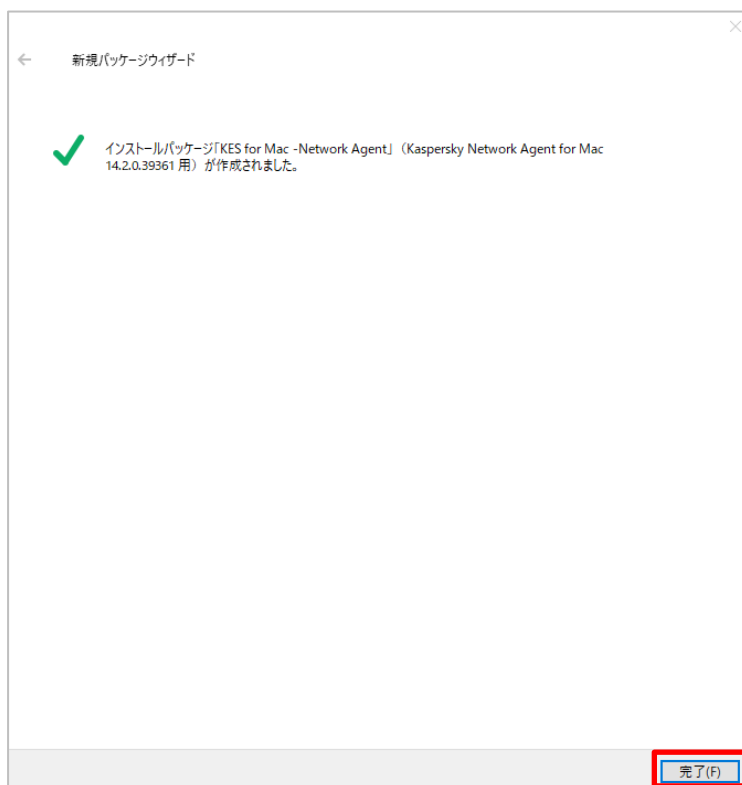
- (8) アプリケーション名やバージョン情報が表示されたことを確認して「次へ」をクリックします。



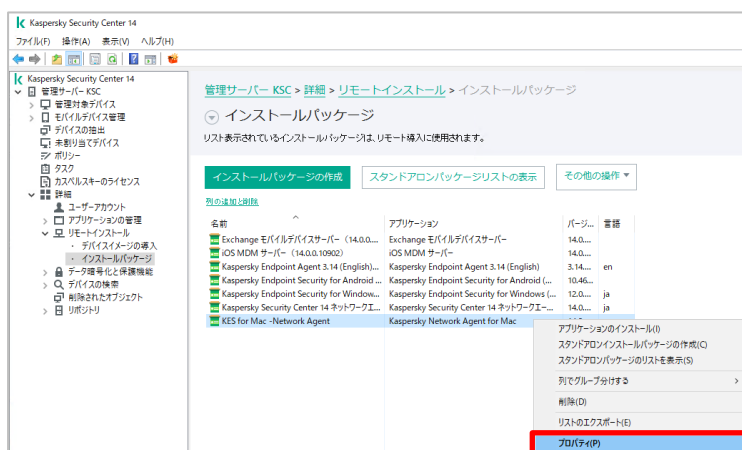
- (9) 使用許諾契約書とプライバシーポリシーを確認します。「使用許諾契約書の条項」のチェックボックスを ON にして「次へ」をクリックします。



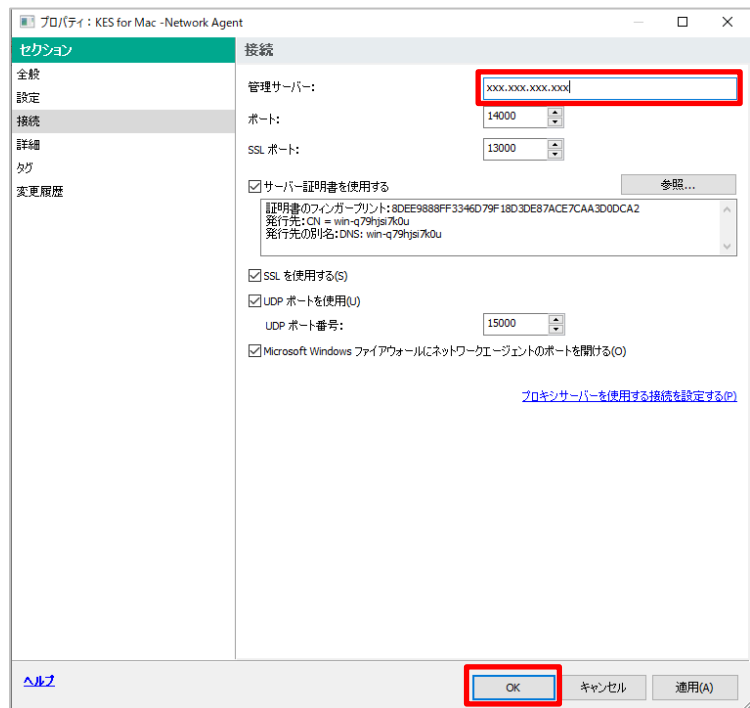
(10) 完了をクリックします。



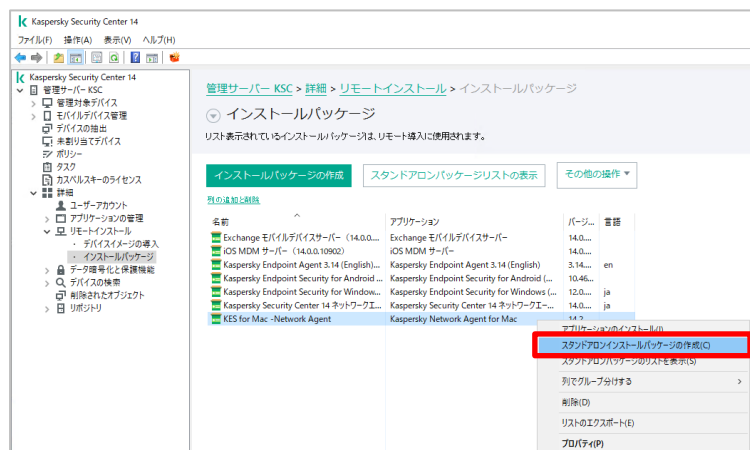
(11) 作成したインストールパッケージを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



- (12) 「接続」セクションの管理サーバーの IP アドレスまたは FQDN を指定し、「OK」をクリックします。



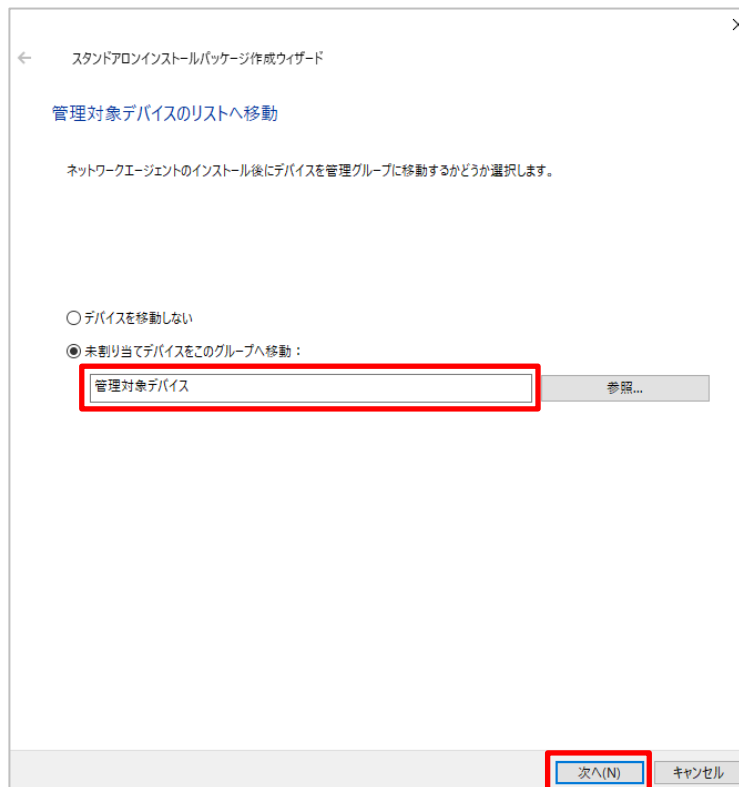
- (13) 作成したインストールパッケージを右クリックし、「スタンドアロンパッケージの作成」をクリックします。



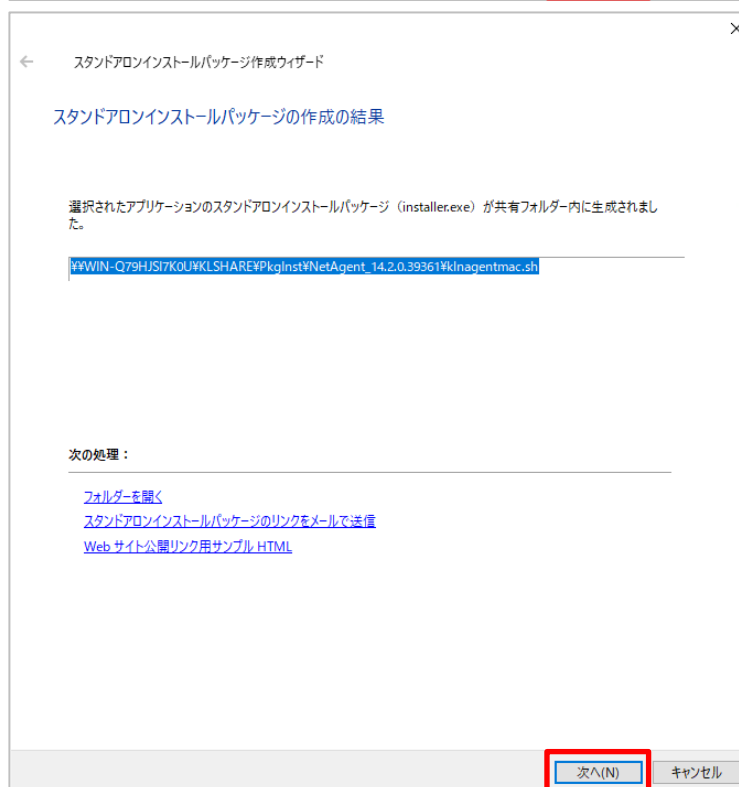
- (14) ネットワークエージェントインストール後にデバイスを移動するグループを選択します。

「参照」をクリックし、移動するグループを選択して「次へ」をクリックします。

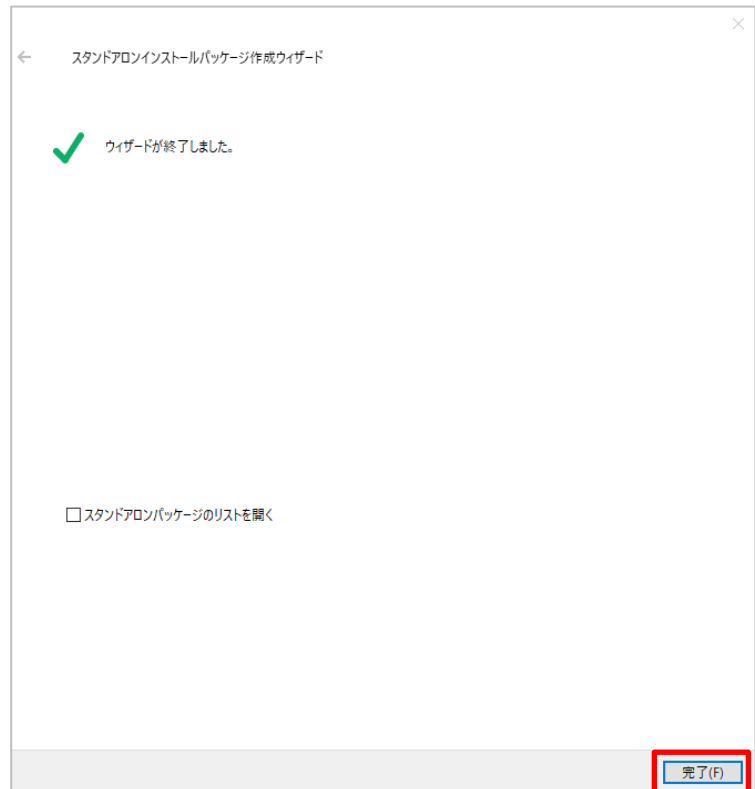
ここでは移動するグループを「管理対象デバイス」とします。



- (15) スタンドアロンパッケージの作成結果が表示されます。そのまま「次へ」をクリックします。

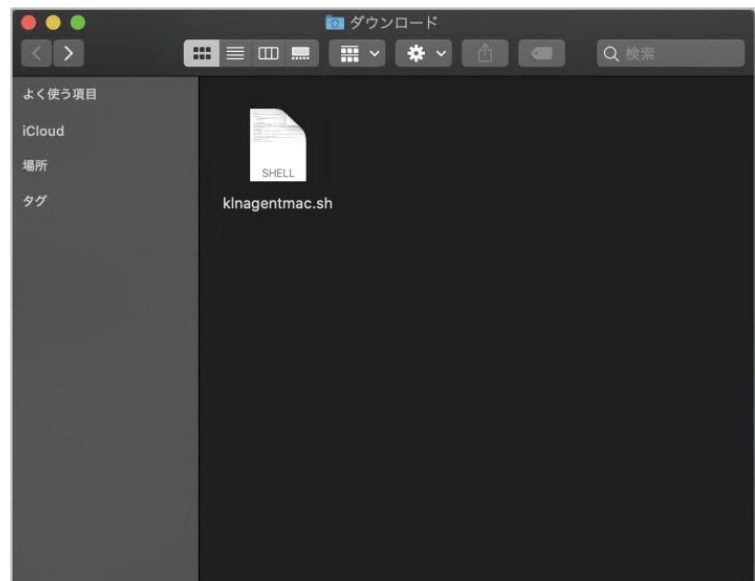


(16) 「完了」をクリックします。



(17) (13)で作成したスタンドアロンインストールパッケージを Mac OS にコピーします。ここでは、Mac OS 上の Downloads にコピーしています。

※ここからはネットワークエージェントをインストールする端末での作業となります。



(18) コンソール上からファイルの保存場所に移動し、root 権限でインストールコマンドを実行します。

```
Last login: Wed Apr 5 17:21:24 on ttys000
kaspersky-test@MacBook ~ % cd Downloads
kaspersky-test@MacBook Downloads % sudo sh klnagentmac.sh
```

<コマンド>

```
sudo sh klnagentmac.sh
```

- (19) インストールが完了すると、「Product successfully installed!」を表示されます。

```
Password:
Unpack archive to '/tmp/06.04_10.53.54.N'...
Found installer...
Found parameters...
Run package installer 'install.sh --accept_eula' ...
kud file and klnagent_config.ini exist, using them for configuration;
ignoring all flags
installer: Package name is ネットワークエージェント
installer: Installing at base path /
installer: The install was successful.
successfully installed package
"disk5" ejected.
Product successfully installed!
Clean temporary directory '/tmp/06.04_10.53.54.N'

kaspersky-test@MacBook Downloads %
```

- (20) ネットワークエージェントの稼働を確認するため、以下コマンドを実行し、すべての項目が OK であることを確認します。

<コマンド>

```
cd /Library/Application Support/Kaspersky Lab/klnagent/Binaries/
sudo ./klnagchk
```

```
kaspersky-test@MacBook Downloads %
kaspersky-test@MacBook Downloads % cd /Library/Application Support/Kaspersky Lab/klnagent/Binaries/
kaspersky-test@MacBook Binaries % sudo ./klnagchk
Starting klnagchk utility
Checking command-line arguments...OK
Initializing basic libraries...OK
Current host is 'MacBook.local'
Network agent version is '14.2.0.39361'

Reading settings...OK
Checking settings...OK
Administration Agent settings:
  Server address: '192.168.0.104'
  Use SSL: 1 Compress traffic: 1
  Server SSL ports: '13000'
  Server ports: '14000'
  Use proxy: 0
  Certificate: present
  Open UDP port: 1
  UDP ports: '15000'

Ping period, minutes: 15
Conn timeout, s: 30
RW timeout, s: 180
HostId: 19c35afd-817b-4f0d-b9b4-6fb09fc32003

Connecting to server...OK

Connecting to the Administration Agent...OK
Administration Agent is running
Acquire Administration Agent statistics...OK
Administration Agent statistics:
  Ping count: 1
  Succ. pings: 1
  Sync count: 0
  Succ. syncs: 0
  Last ping: 2023/04/06 01時55分17秒 GMT (2023/04/06 10時55分17秒)
Deinitializing basic libraries...OK

kaspersky-test@MacBook Binaries
```

本章は以上です。

5. KES for Mac のインストール

本章では、Mac OS に対し、KES for Mac をインストールする手順についてご説明します。

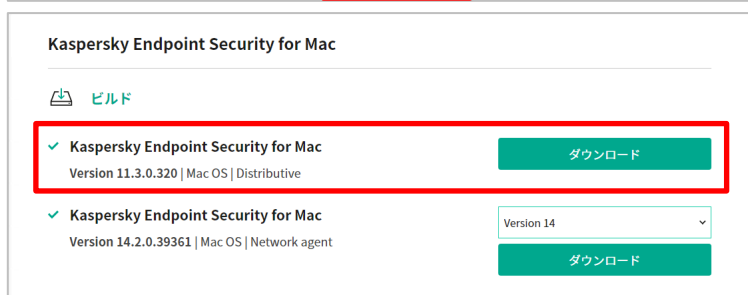
- (1) KES for Mac を KSC 上にダウンロードします。

以下サイトを開き、「最新版をダウンロード」をクリックします。

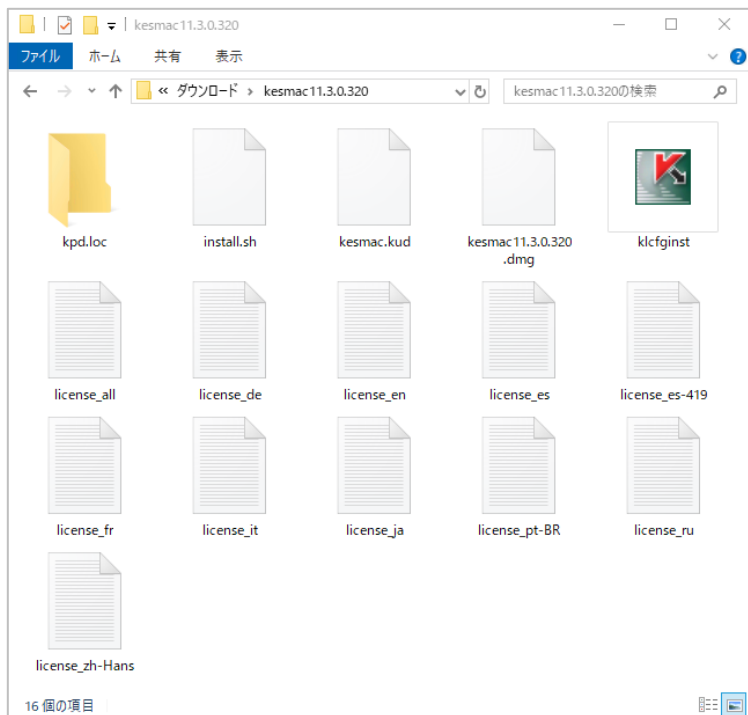
<https://support.kaspersky.co.jp/kes11mac>



- (2) 表示されたパッケージ一覧内の KES for Mac インストール用ファイル：
「Version 11.x.x.xxx | Mac OS | Distributive」の「ダウンロード」ボタンをクリックします。



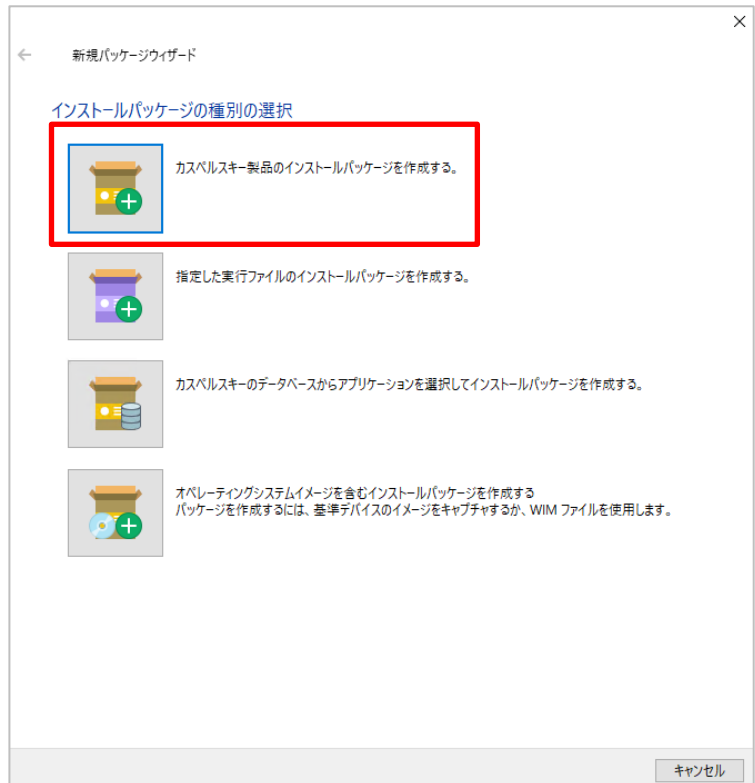
- (3) (2)でダウンロードしたファイルを任意のフォルダーへ解凍します。



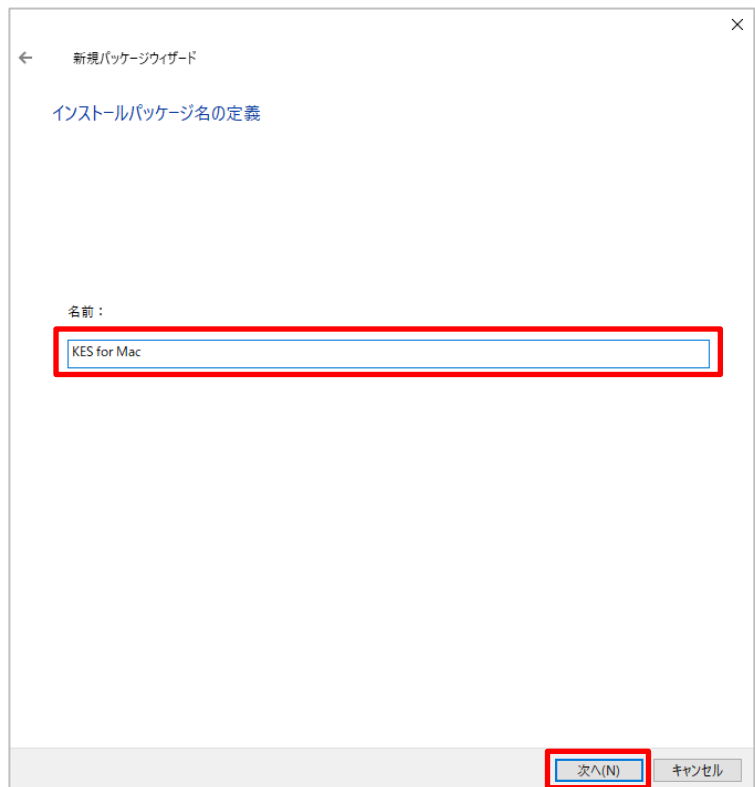
- (4) KSC 管理コンソールを開き、「インストールパッケージ」の「インストールパッケージの作成」をクリックします。



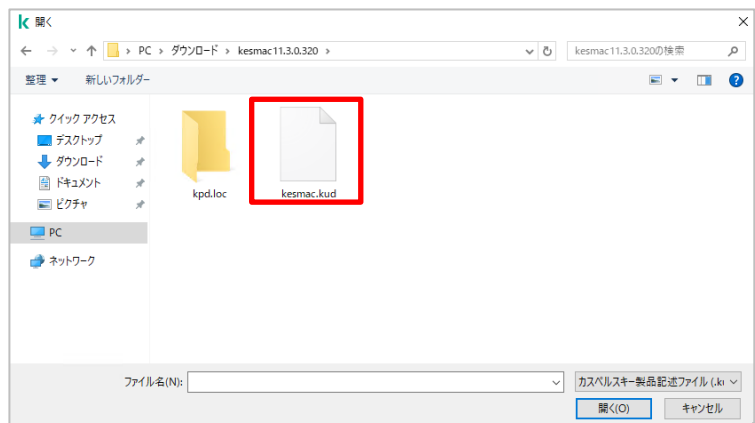
- (5) インストールパッケージの種別を選択します。
「カスペルスキー製品のインストールパッケージを作成する」をクリックします。



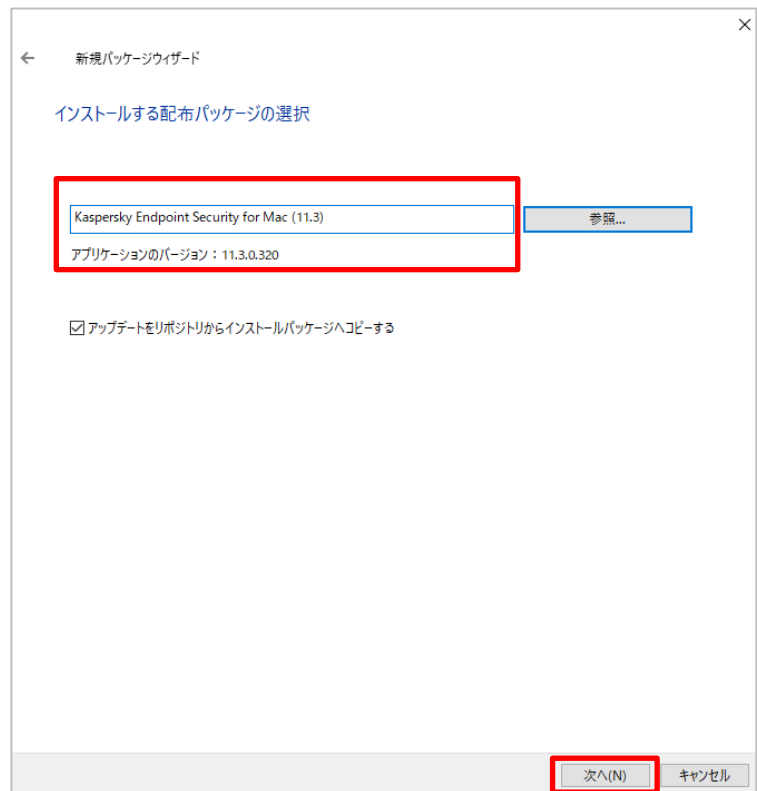
- (6) インストールパッケージ名を入力して「次へ」をクリックします。
ここでは「KES for Mac」とします。



- (7) インストールするパッケージを選択します。
「参照」をクリックし、(3)で解凍したフォルダー内にある「kesmac.kud」を選択します。



- (8) アプリケーション名やバージョン情報が表示されたことを確認して「次へ」をクリックします。



- (9) 使用許諾契約書とプライバシーポリシーを確認します。「使用許諾契約書の条項」と「プライバシーポリシーの同意」のチェックボックスを ON にして「次へ」をクリックします。

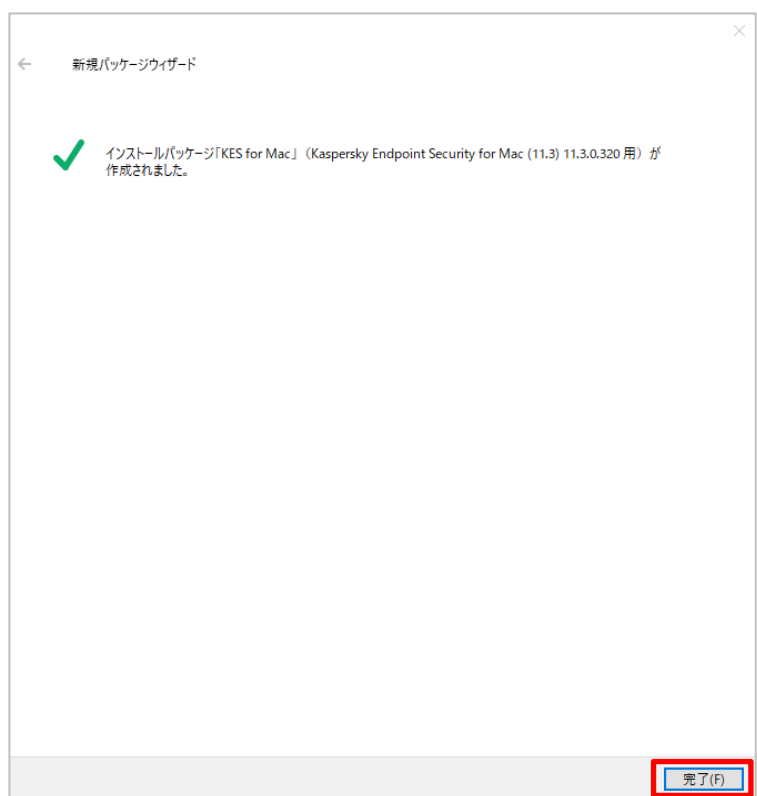


(10) インストールするパッケージを選択します。

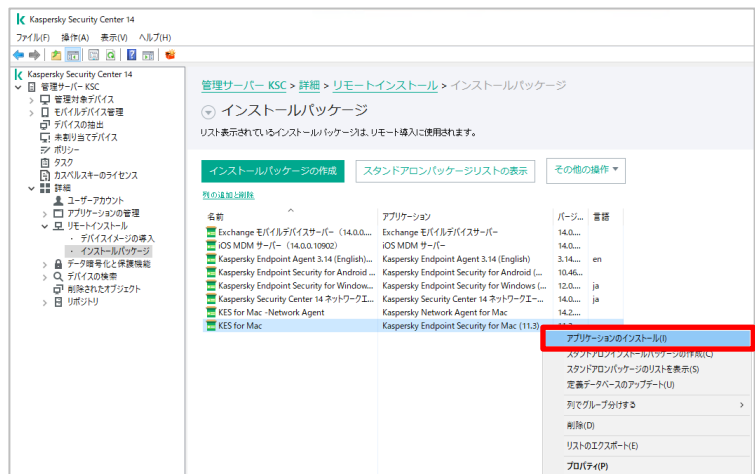
ここでは既定のまま「次へ」をクリックします。



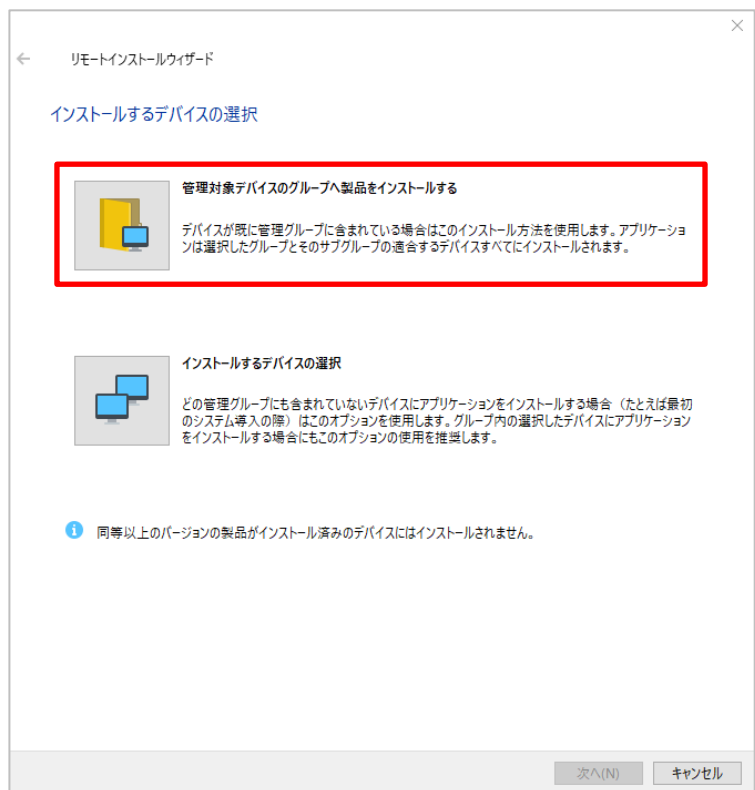
(11) 「完了」をクリックします。



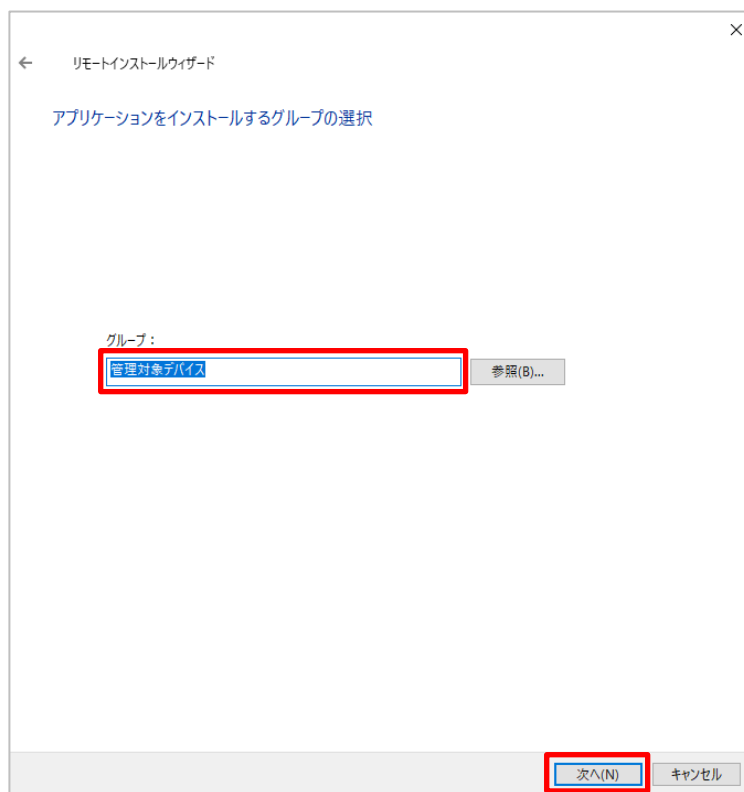
- (12) 作成したインストールパッケージを右クリックし、「アプリケーションのインストール」をクリックします。



- (13) インストールするデバイスの選択をします。
「管理対象デバイスのグループへ製品をインストールする」をクリックします。



- (14) 「参照」をクリックし、インストールするデバイスが登録されているグループを選択して「次へ」をクリックします。



- (15) リモートインストールタスク設定の定義を設定します。
既定値のまま「次へ」をクリックします。



- (16) 適用するライセンスの設定をします。
KSC に登録されているライセンスのプロパティで自動配信が有効になっている場合、「ライセンスやアクティベーションコードをインストールパッケージに含めない」を選択します。
ライセンスは KES for Mac インストール完了後、端末と KSC が同期したタイミングで自動的に適用されます。

インストールパッケージと共にライセンスを端末に配信する場合、配信するライセンスと「ライセンスやアクティベーションコードをインストールパッケージに含める」を選択します。
ライセンスは KES for Mac インストール完了後すぐに適用されます。

ここでは「ライセンスやアクティベーションコードをインストールパッケージに含めない」を選択し、「次へ」をクリックします。

リモートインストールウィザード

ライセンス情報ファイルの選択

アプリケーション	管理対象デバ...	ライセンス...	上限
Kaspersky Endpoint Security for Business - ...	はい	製品版	300

追加(A) プロパティ(P)

☒ **● ライセンスやアクティベーションコードをインストールパッケージに含めない(推奨)(N)**
 ライセンスのプロパティで自動配信が有効になっている場合、またはライセンスの追加タスクが作成済みである場合は、この方法を選択します。

☐ ○ ライセンスまたはアクティベーションコードをインストールパッケージに含める(P)
 インストールパッケージは共有フォルダーに配置されるため、ライセンスが漏洩する可能性があり、推奨されません。

次へ(N) キャンセル

- (17) デバイスにアクセスするアカウントを選択します。そのまま「次へ」をクリックします。



リモートインストールウィザード

デバイスにアクセスするアカウントの選択

☒ アカウントが不要 (ネットワークエージェントインストール済み)(N)
☐ アカウントが必要 (ネットワークエージェントの使用なし)(A)
管理者権限を持つアカウントをデバイスに追加するか、管理者権限を付与された Active Directory アカウントを使用してインストールを実行します。

名前	種別
リストが空です。	

追加(A) プロパティ(P) ↑ ↓ ×

次へ(N) キャンセル

- (18) インストールを開始します。そのまま「次へ」をクリックします。



リモートインストールウィザード

インストールの開始

リモートインストールタスクは作成、設定されました。
既定では、このタスクの実行方法は「手動」です。スケジュールを設定してタスクを実行する場合は、[タスク] フォルダに移動してタスクのプロパティウィンドウの [スケジュール] セクションでタスク実行スケジュールを設定してください。

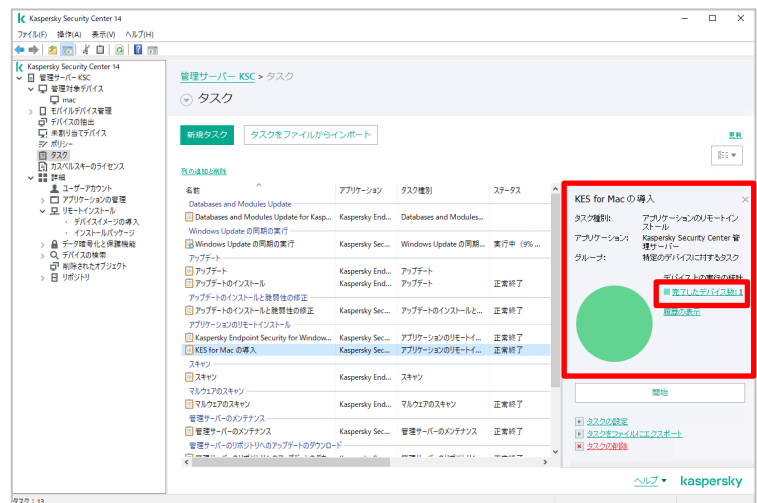
☐ リモートインストールウィザードの終了後にタスクを実行しない(N)

次へ(N) キャンセル

- (19) インストールが開始されます。「完了」をクリックします。



- (20) 「タスク」タブを開き、「KES for Macの導入」が「完了したデバイス数：1」となっていることを確認します。



- (21) ファイル脅威対策とウェブ脅威対策の機能を有効にするため、対象の端末の設定変更を行います。

画面右上の KES for Mac のアイコンを2本指でクリックし、「Kaspersky Endpoint Security」をクリックします。

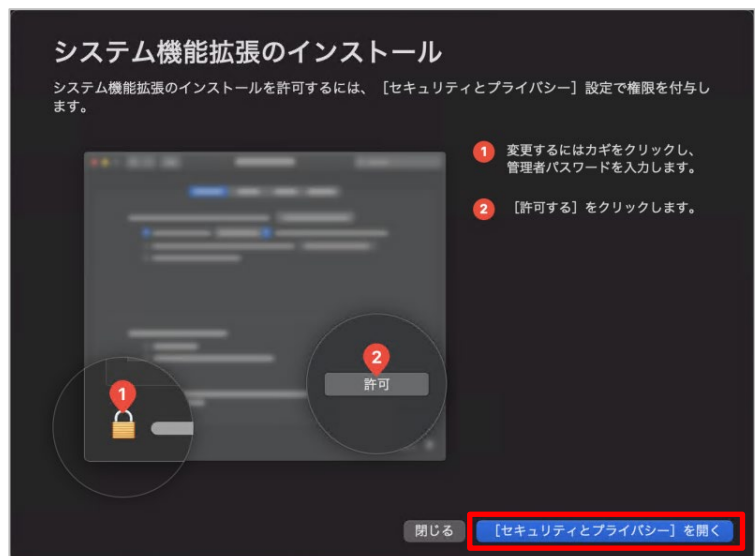
※ここからは KES for Mac をインストールした端末での作業となります。



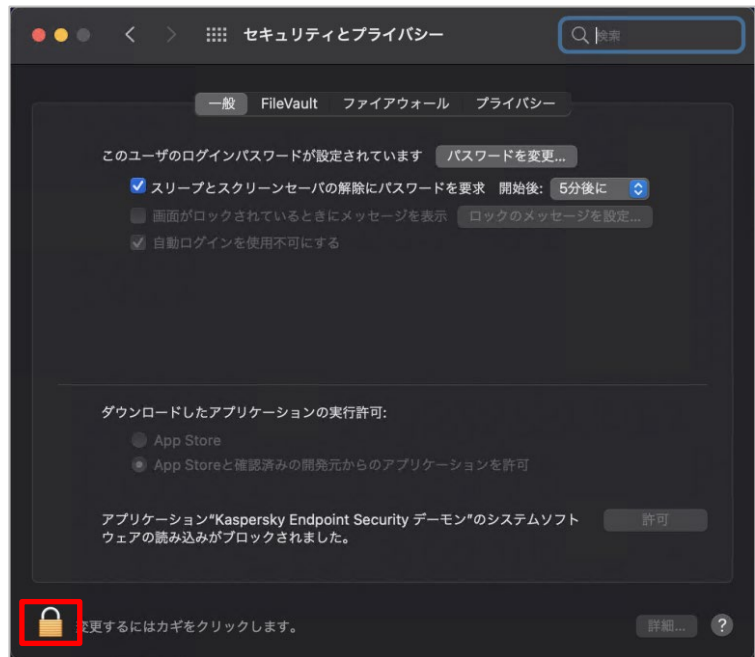
- (22) システム機能拡張の「インストール」をクリックします。



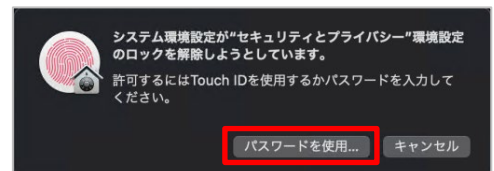
- (23) 「[セキュリティとプライバシー]を開く」をクリックします。



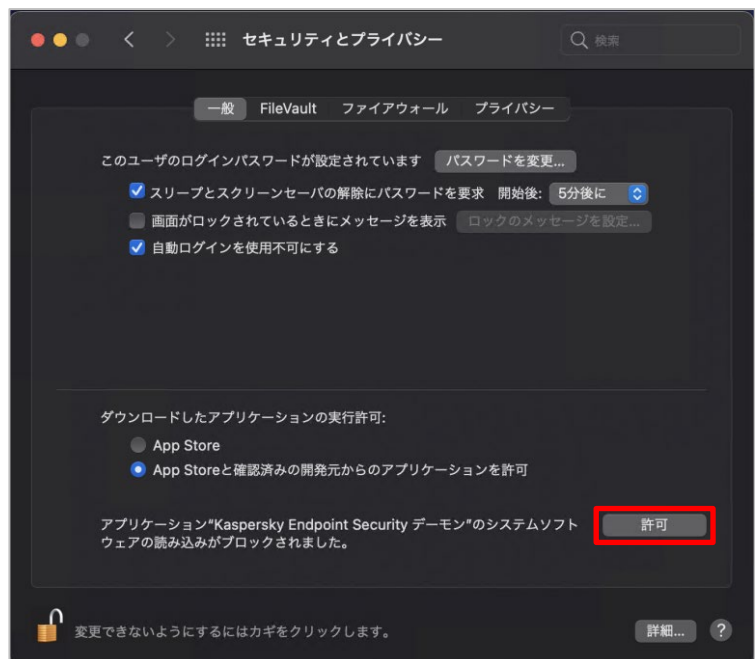
(24) カギをクリックします。



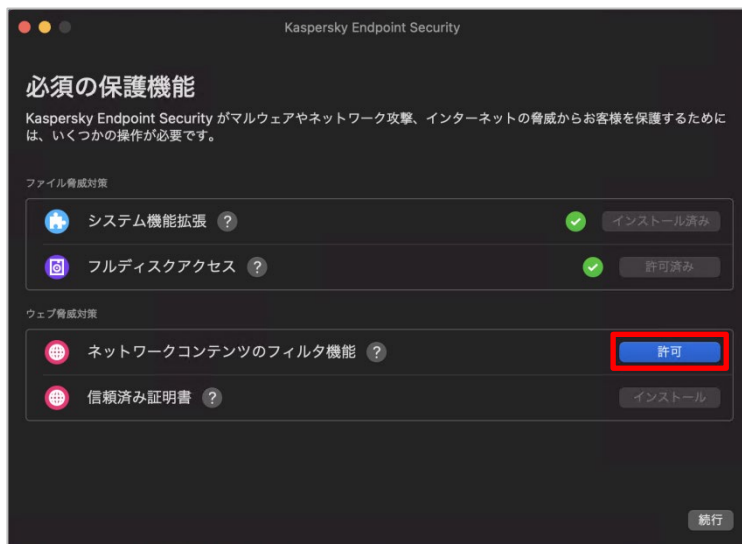
(25) パスワードを入力もしくは Touch ID でシステム環境設定の変更を許可します。



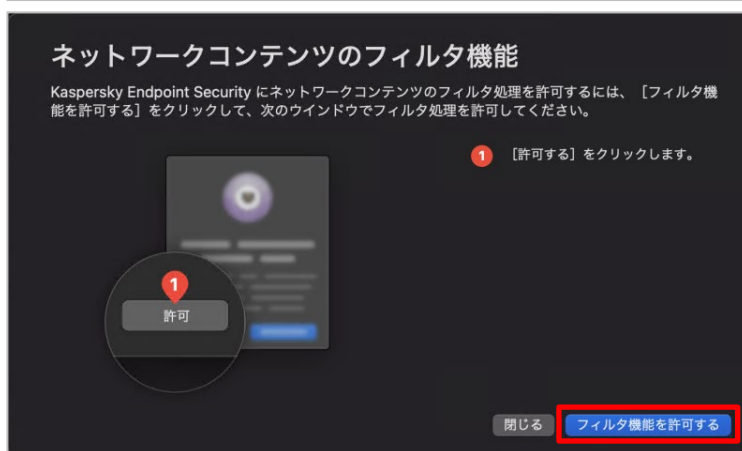
(26) ブロックされた Kaspersky Endpoint Security デーモンのシステムソフトウェアの読み込みを許可します。



- (27) ネットワークコンテンツのフィルタ機能の「許可」をクリックします。



- (28) 「フィルタ機能を許可する」をクリックします。



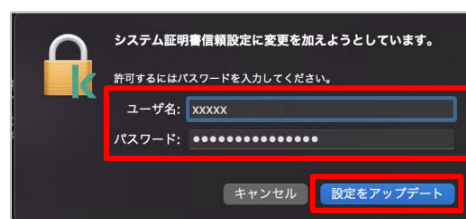
- (29) 「許可」をクリックします。



- (30) 「信頼済み証明書」の「インストール」をクリックします。



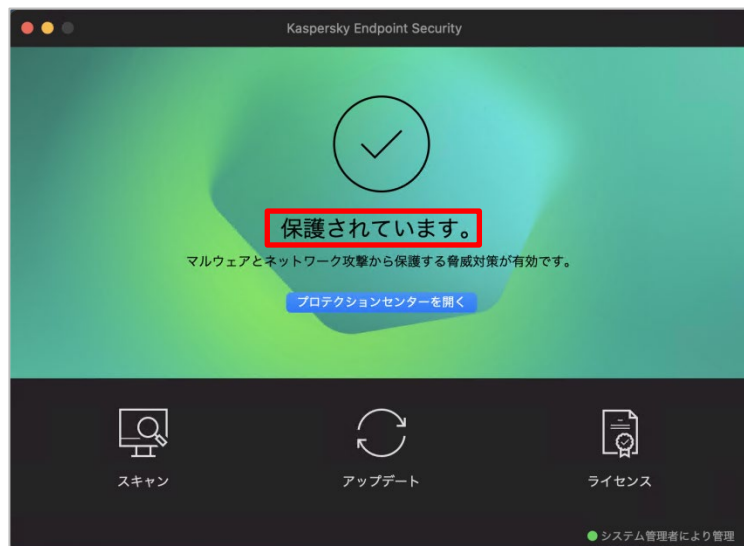
- (31) ユーザー名とパスワードを入力し、「設定をアップデート」をクリックします。



- (32) 「続行」をクリックします。



- (33) KES for Mac の GUI のメイン画面に「保護されています。」と表示され、製品が正しく動作していることを確認します。



本章は以上です。

株式会社カスペルスキー

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 7F

www.kaspersky.co.jp | kasperskylabs.jp/biz/

©2023 Kaspersky Labs Japan. Kaspersky Anti-Virus および Kaspersky Security は、AO Kaspersky Lab の登録商標です。
その他記載された会社名または製品名などは、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。
記載内容は 2023 年 04 月現在のものです。記載された内容は、改良の為に予告なく変更されることがあります。